

キャラクター名

ウォクス・アウレア

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ		ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	UGN職員
	エンジェルハイロウ					
オプショナル			年齢	？	性別	？
覚醒	探求	衝動	恐怖		初期侵食率	36%
出自	遺跡	経験	勧誘		邂逅	主

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	14
感覚	6	0	0			6	(非装備時)	14
精神	2	0	0			2	戦闘移動	19
社会	0	1	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の剣	白兵	1r	3			攻撃力はLv+4となる
ラヴィウス・ルークス	白兵	11r		19		①④⑥⑦⑧
ドミニク・ル・イト・イクス・グナ		0				⑩
	白兵	6r				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
お布施		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス消費
		起源種	P	N	
		主	P 信頼	N 恐怖	
		UGN	P 庇護	N 無関心	
		榊ミナト	P 慈愛	N 憐憫	
		ネームレス・アビス	P 慈愛	N 憤懣	
		水底に残された死者たち	P 感服	N 隔意	
			P	N	
最大財産P:		2	残り財産P:		0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
①コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：クリティカル値-Lv								
②オリジン:レジエント	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：シーン間、精神判定の達成値+Lv*2								
③ヒューマンズ・ネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：侵蝕率基本値を+5、衝動判定+Lv								
④光の剣	1	2	セット	至近	自身	自動	-	
効果：武器を作成し装備する。詳細は武器欄に								
⑤ショウタイム	1	4	セット	視界	単体	自動	-	
効果：ラウンド間、自分を対象に含めない攻撃の判定ダイスは-Lv+1となる								
⑥光の手	1	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：判定を感覚で行えるようになる								
⑦主の右腕	7	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果：攻撃力+Lv*2								
⑧主の恩恵	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：メインプロセス間、エンジェルハイロウのエフェクトを含めた判定ダイス+Lv								
⑨光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：戦闘移動を行う。他エンゲージの接触、封鎖の影響を受けない。シーンLv回まで使用可能。								
⑩鏡の盾	3	8	オート	-	-	自動	100	
効果：ダメージを与えた対象に同じダメージを与える。最大値はLv*20とする。								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

----声が聞こえた。
誰かが私に呼びかけている。呼応する喉も、向かう足もない私へと、それは呼び続けてくれた。
その声からは温もりを感じた。緩やかで、落ち着いた音。けれど言葉の意味は一向に分からない。慈愛...称賛...敬服...たぶん、どれとも違ったが、喜びは感じとれた。
ああ...肯定されるだけでこんなにも満ち溢れるんだなんて。いったい誰が、私にこれを与えてくれたのだろうか！
会いたい...会いたい....

いつしか声は聞こえなくなり、私は誰かに溶け込んだ。それは時の支配者。あるいは物をい。ある時は旅人。そして私は、彼らの信する主への意思によって引き上げられ、形を形成した。

私はアウレア。ウォクス・アウレア。
人の信仰から生まれ、「主」へ謁見するべく、わが命はここにある！

ウォクス・アウレアは遺跡から持ち帰られた起源種で、飛行機内で浮かれてた研究チームの声を主と勘違いしている。
飛行機は墜落し、幾人に寄生した末にレネゲイドビーイングへとなる。
この勘違いにいち早く気づいたUGNはウォクスを迎え入れ、監視下に置いた。レネゲイドビーイングにとって、人間への知的好奇心が存在意義ならば、彼がそれを知ることはその根幹を揺るがすことになる。
果たして、彼が主にたどり着く日は来るのだろうか....